

平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	毒ガス障害者対策費	担当部局庁	健康局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	昭和49年度	担当課室	総務課指導調査室	総務課指導調査室 稲葉 和男			
会計区分	一般会計	施策名	IV-3-3 原子爆弾被爆者等を援護する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	「毒ガス障害者に対する救済措置要綱」				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	旧陸軍造兵廠忠海製造所、旧陸軍造兵廠曾根製造所又は旧相模海軍工廠に従業員として従事していた者、旧陸軍広島兵器補給廠忠海分廠に従業員として従事していた者等であって、毒ガスの影響により今なお健康上特別の状態にある者が行う健康管理手当等の申請について、支給の認定に係る事項を審査することを目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	昭和59年4月10日衛発第266号厚生省公衆衛生局長通知「毒ガス障害者に対する救済措置要綱」に基づき、健康管理手帳及び医療手帳の交付並びに特別手当、医療手当、健康管理手当及び保健手当の支給の認定に係る事項を審査するため、「毒ガス障害者認定検討会」を設置し、これを運営する。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	3	2	2	2	2
		補正予算					
		繰越し等					
		計	3	2	2	2	2
	執行額	2	1	2			
執行率(%)	67%	60%	85%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (24年度)
	当経費は、毒ガス障害者に対する各種手当の支給にかかる行政事務に必要な経費であり、事業の実施の成果として数値で定量的に示せるものではない。		成果実績	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	当経費は、毒ガス障害者に対する各種手当の支給にかかる行政事務に必要な経費であり、事業の活動内容を説明できる指標を示せるものではない。		活動実績 (当初見込み)	-	-	-	-
				-	( - )	( - )	( - )
単位当たりコスト	- (円/ - )		算出根拠	-			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	0.8	0.7				
	職員旅費	0.5	0.5				
	委員等旅費	0.6	0.6				
	庁費	0.1	0.1				
	計	1.9	1.9				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	毒ガス障害者施策に係る各種申請(手帳・手当等)に対する審査のため必要な経費である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	昭和59年4月10日衛発第266号厚生省公衆衛生局長通知に基づき、国が実施すべき事業である。
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	認定検討会の委員欠席により、謝金等の執行額が当初の見込みを下回ったもの。
資金の流れ、費目・使途	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	経費の使途については、認定検討会の開催にあたり真に必要なものに限定している。
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	※類似事業名とその所管部局・府省名	
-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果	執行状況を踏まえ、今後も適切に予算要求を行う。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	毒ガス障害者対策費については、毎年度恒常的に不用が生じているものの、毒ガス障害者に対する健康管理手帳及び医療手帳の交付並びに特別手当、医療手当、健康管理手当及び保健手当の支給の認定等に必要な経費であり、事業内容及び予算規模を維持すべきであるが、引き続き、効率的な予算執行に努めること。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
現状通り	-		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	192	平成23年行政事業レビュー	169

※平成23年度実績を記

厚生労働省  
2百万円

毒ガス障害者認定検討会の  
開催に伴う委員への支払及  
び検討会出席のための職員  
の旅費。



A. 事務費  
2百万円

検討会委員旅費、職員旅費、  
諸謝金

資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

A.事務費			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
事務費	委員等旅費、諸謝金、職員旅費	2			
計		2	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロッ  
 クごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.事務費

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	毒ガス障害者認定検討会への出席	1	-	-
2	個人B	毒ガス障害者認定検討会への出席	1	-	-
3	個人C	毒ガス障害者認定検討会への出席	1	-	-
4	個人D	毒ガス障害者認定検討会への出席	1	-	-
5	個人E	毒ガス障害者認定検討会への出席	1	-	-
6	個人F	毒ガス障害者認定検討会への出席	1	-	-
7	個人G	毒ガス障害者認定検討会への出席	1	-	-
8	個人H	毒ガス障害者認定検討会への出席	1	-	-
9	個人I	毒ガス障害者認定検討会への出席	1	-	-
10	個人J	毒ガス障害者認定検討会への出席	1	-	-